

# 快適な水環境を創造する流域下水道の整備（防災・安全）

## 計画概要

◆計画期間 平成22年度～平成26年度（5年間）

### ◆計画の目標

流域が一体となって総合的な下水道整備を行い、良好な水環境を創造し、安心して快適に暮らせるまちづくりを実現する。

### ◆計画の成果目標（定量的指標）

指標①：各処理場の地震対策実施率を、68.0% (H22) から70.0% (H26) に増加させる。  
（その他関連する事業を含む）

指標②：処理場における長寿命化計画策定率を、0% (H22) から90.9% (H26) に増加させる。  
（その他関連する事業を含む）

指標③：重要な管渠の地震対策実施率を、85.6% (H22) から86.8% (H26) に増加させる。

## 評価内容

### ◆交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業費※	事業の実施状況	進捗率※
A 下水道事業	12,775百万円	管きよ及び下水処理施設の改築更新、地震対策等を実施	100%
B 関連社会資本整備事業	0百万円		%
C 効果促進事業	0百万円		%
合計	12,775百万円		

※事業費は実績額

※進捗率（%）は各事業の計画に対する実施割合 【事業費ベース】

### ◆事業効果の発現状況、目標値の達成状況

#### I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況 （別紙1）

流域下水道施設の地震対策を計画的に実施したことにより、処理場施設の最小機能（揚水・導水・消毒・放流）確保のために必要な施設の耐震化と、被災時の影響が大きい下流部の管きよ耐震化を完了させることが出来た。

また、下水道設備の改築・更新工事を計画的に実施したことにより、下水道設備の老朽化による処理機能低下を未然に防止することが出来た。

## Ⅱ 定量的指標の達成状況

### 指標①（各処理場の地震対策実施率）

最終目標値	70.0%	目標値と実績値に差が出た要因	耐震工事が順調に進捗したため、目標値を上回る地震対策実施率となった。
最終実績値	75.2%		

### 指標②（処理場における長寿命化計画策定率）

最終目標値	90.9%	目標値と実績値に差が出た要因	全11流域のうち10流域で長寿命化計画を策定する予定であったが、供用開始から15年を経過していない3流域は適切な予防保全が図られ、計画を策定する必要がなかった。
最終実績値	63.6%		

### 指標③（重要な管渠の地震対策実施率）

最終目標値	86.8%	目標値と実績値に差が出た要因	
最終実績値	86.8%		

## Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

## ◆今後の方針

流域下水道施設の地震対策については、処理場において処理機能を確保するために必要な耐震化すべき施設が残っていると同時に、管渠施設についても緊急輸送路など重要な道路に埋設された優先的に耐震化すべき施設が残っていることから、引き続き地震対策を推進する。

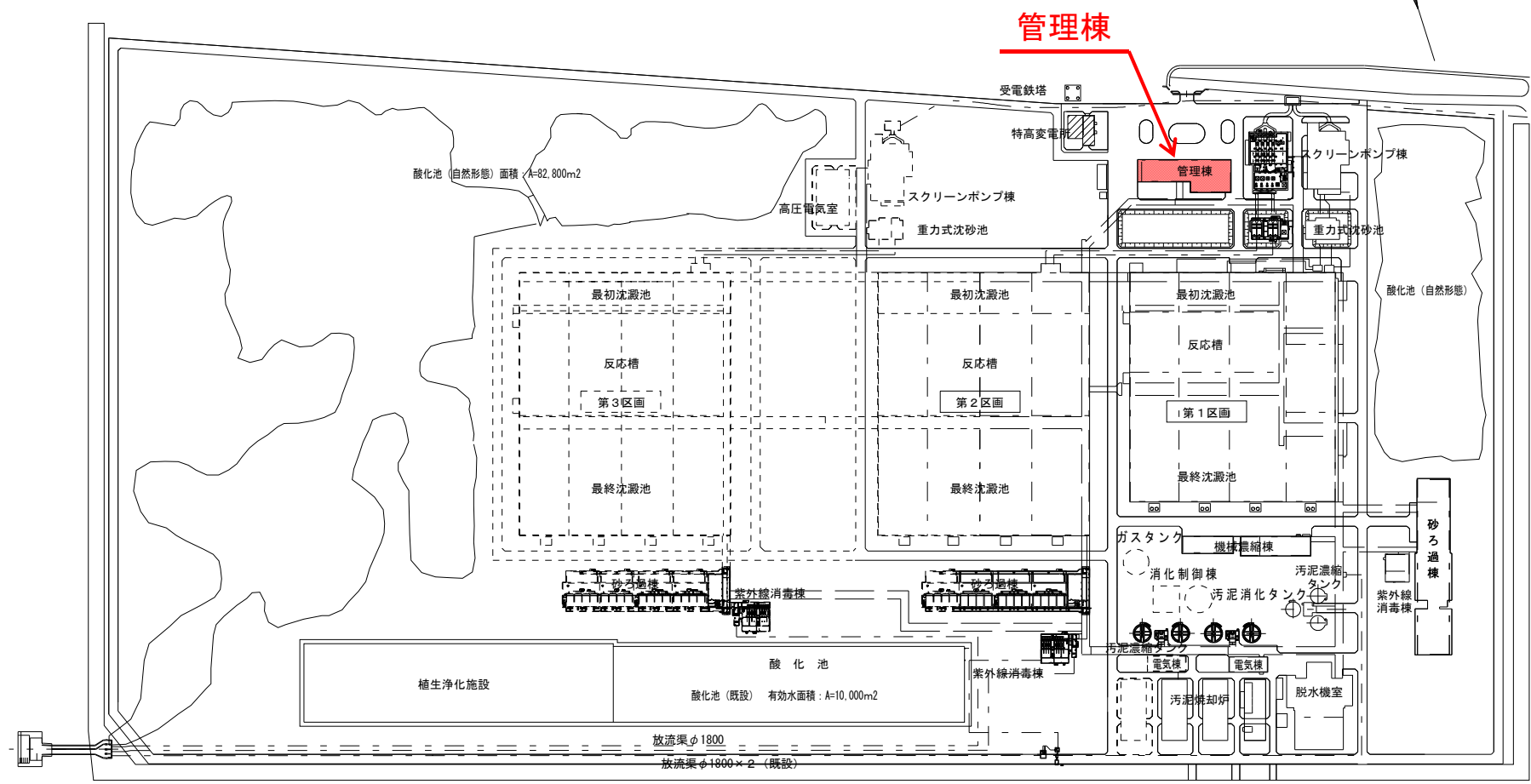
また、流域下水道施設の老朽化対策についても、下水道設備の老朽化による処理機能低下を未然に防止するため、引き続き計画的な老朽化対策を推進する。


## ◆事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	策定主体で評価を実施。なお、計画の各要素事業（基幹事業）については愛知県公共事業評価実施要領に基づき評価を実施。
事後評価の実施時期	平成28年3月
公表の方法	愛知県建設部下水道課のWEBページ掲載

# 参考図面

## 矢作川浄化センター 一般平面図

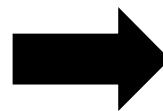


 工事箇所

【基幹事業】

- 事業名 矢作川浄化センター（水質保全）
- 工事概要 濃縮・脱水用監視制御設備の更新工事 一式
- 事業箇所 西尾市港町地内
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 老朽化した監視制御設備の更新により、汚泥処理施設の運転における信頼性が向上した。

工事施工前

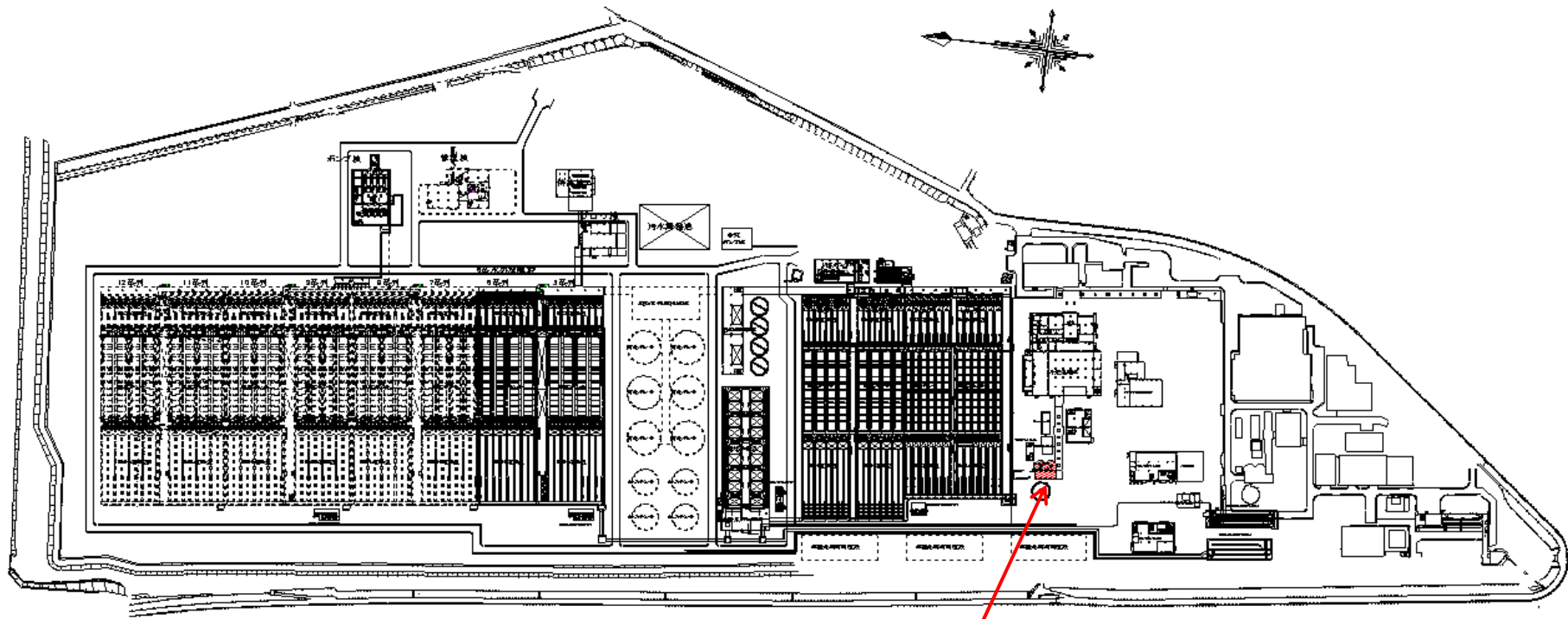


工事施工後



参考図面

境川浄化センター 一般平面図



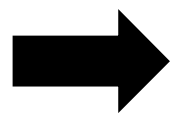
重力濃縮施設

工事箇所

【基幹事業】

- 事業名 境川浄化センター（資源循環）
- 工事概要 重力濃縮機械設備の更新工事 一式
- 事業箇所 刈谷市衣崎町地内
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 老朽化した設備の更新により、汚泥処理施設の機能維持を図ることができた。

工事施工前



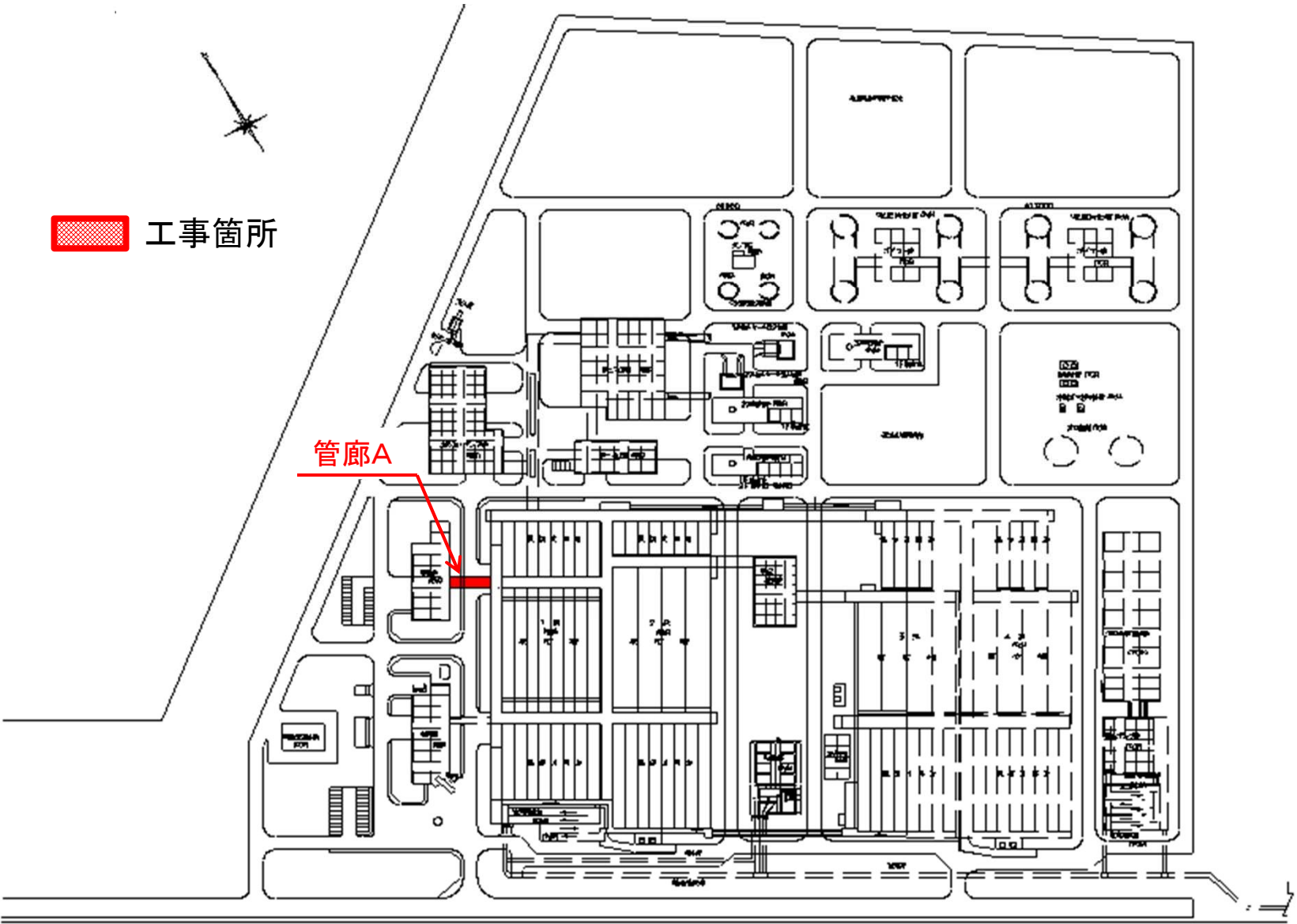
工事施工後





参考図面

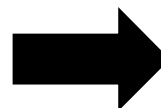
衣浦西部浄化センター 一般平面図



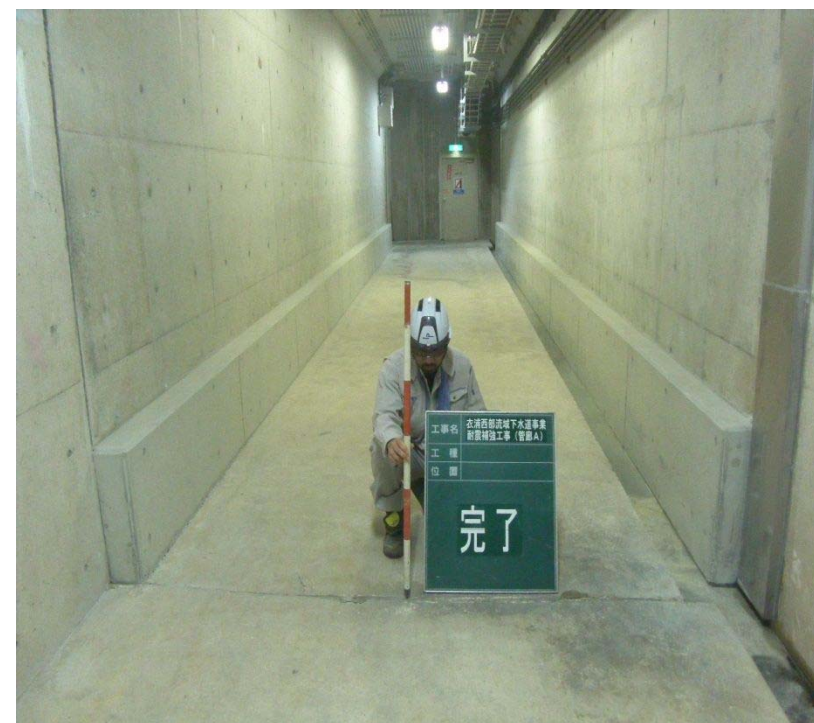
【基幹事業】

- 事業名 衣浦西部浄化センター（地震・津波対策）
- 工事概要 管郎A耐震補強工事 一式
- 事業箇所 半田市川崎町地内
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 耐震性能不足の施設を補強することにより、補強した施設について、地震の発生時にも安全性を確保できるようになった。

工事施工前

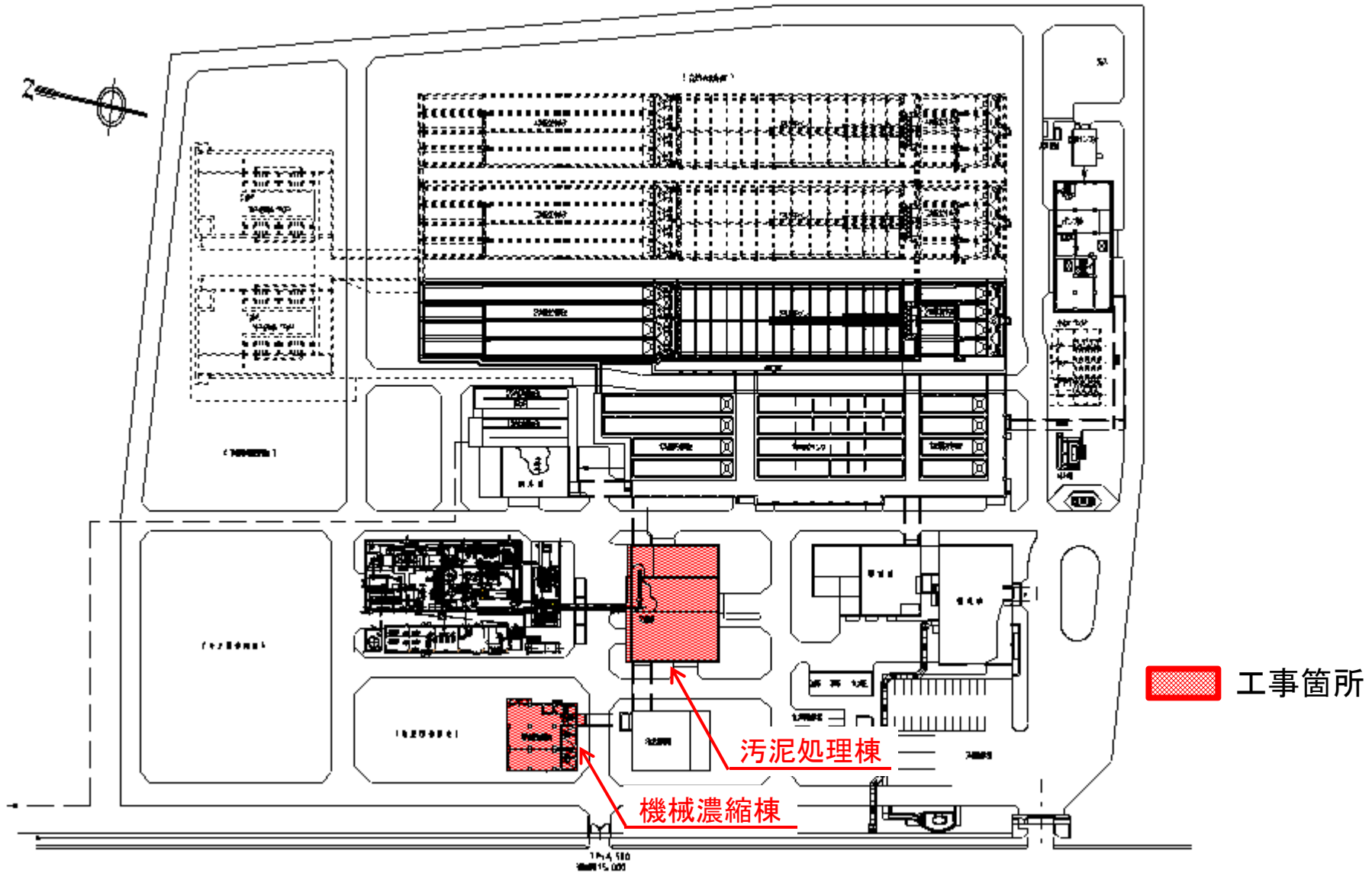


工事施工後



参考図面

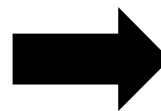
衣浦東部浄化センター 一般平面図



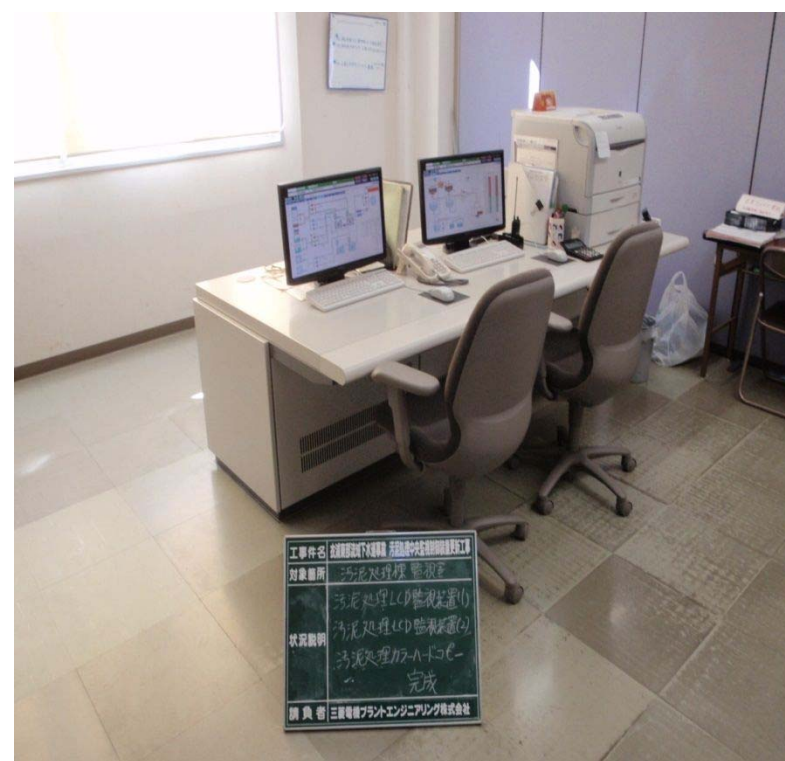
【基幹事業】

- 事業名 衣浦東部浄化センター（水質保全）
- 工事概要 汚泥処理中央監視制御装置の更新工事 一式
- 事業箇所 碧南市港南町地内
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 老朽化した監視制御設備の更新により、汚泥処理施設の運転における信頼性が向上した。

工事施工前

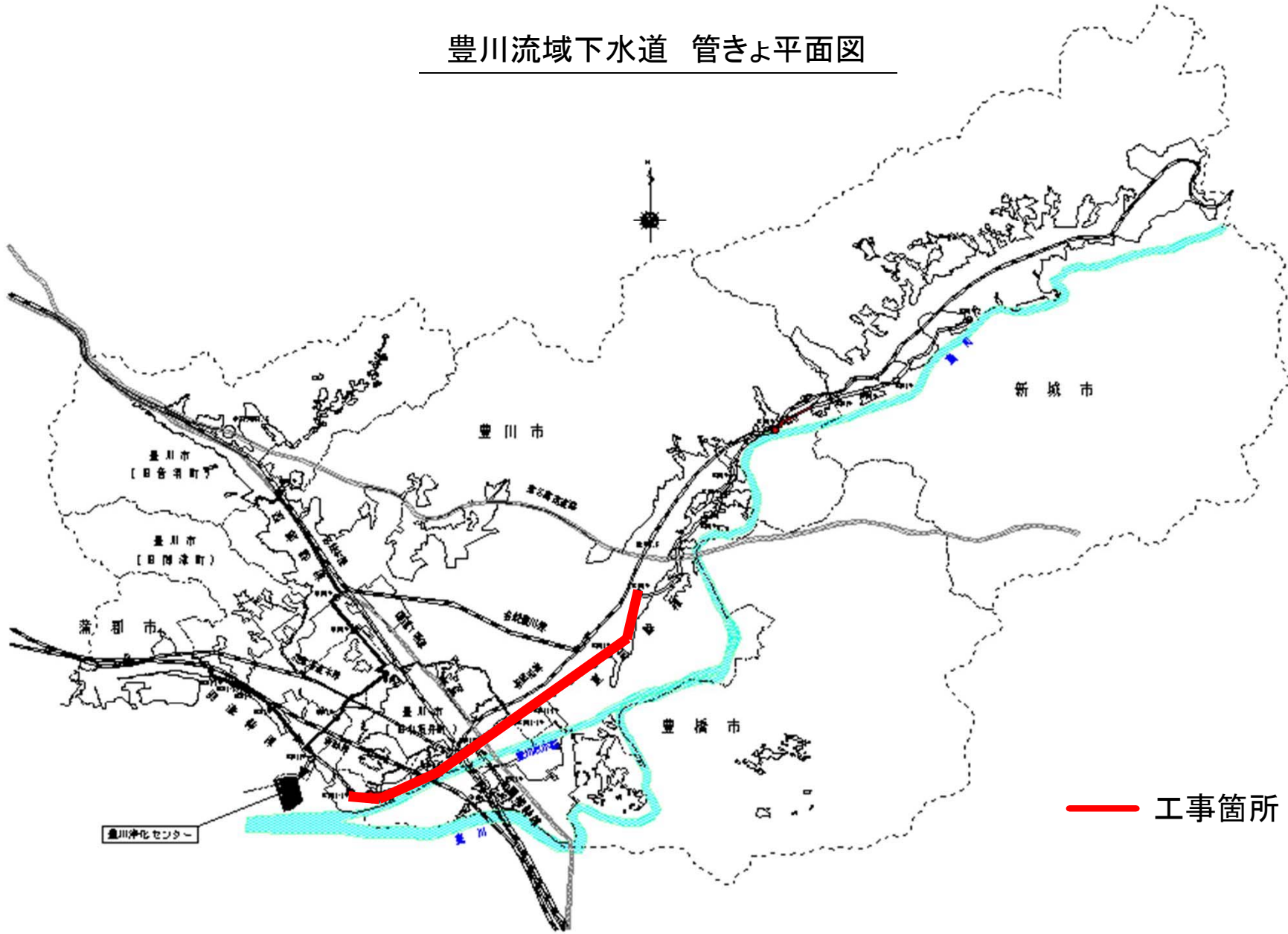


工事施工後



参考図面

豊川流域下水道 管きよ平面図

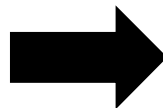


— 工事箇所

【基幹事業】

- 事業名 東部幹線、西部幹線、豊橋幹線、御津幹線（地震対策）
- 工事概要 人孔側塊耐震工事 一式
- 事業箇所 豊橋市東上町地内始め
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 耐震性能不足の施設を補強することにより、地震の発生時にも、側塊のずれによって発生する地下水及び土砂流入による路面陥没等を防ぐ事ができるようになった。

工事施工前

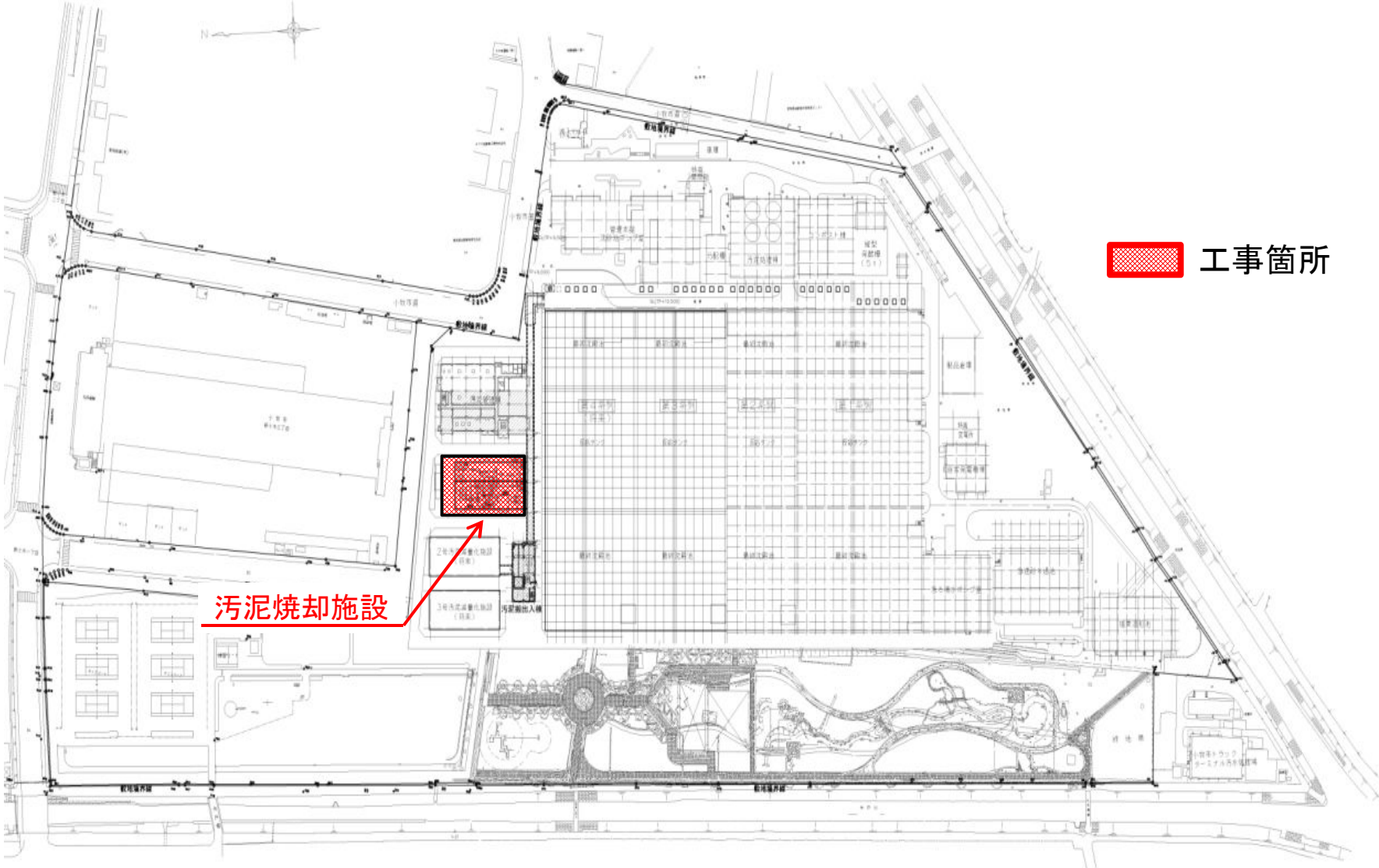


工事施工後



参考図面

五条川左岸浄化センター 一般平面図



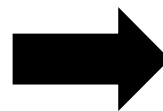
【基幹事業】

- 事業名 五条川左岸浄化センター（資源循環）
- 工事概要 汚泥焼却施設機械設備の更新工事
- 事業箇所 小牧市新小木地内
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 老朽化した設備の更新により、汚泥焼却施設の機能維持を図ることができた。

工事施工前



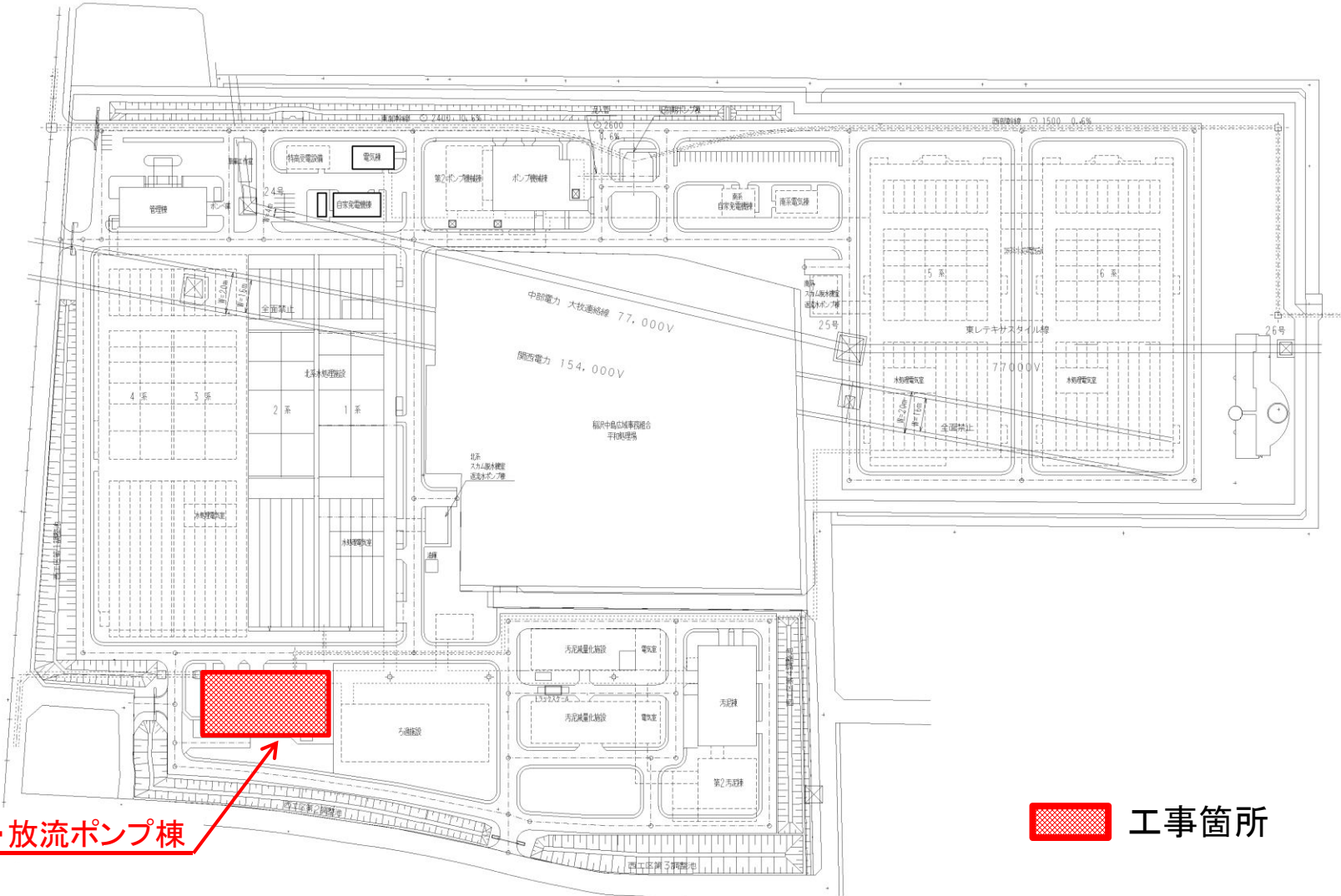
工事施工後





参考図面

日光川上流浄化センター 一般平面図



滅菌・放流ポンプ棟

工事箇所

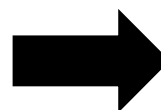
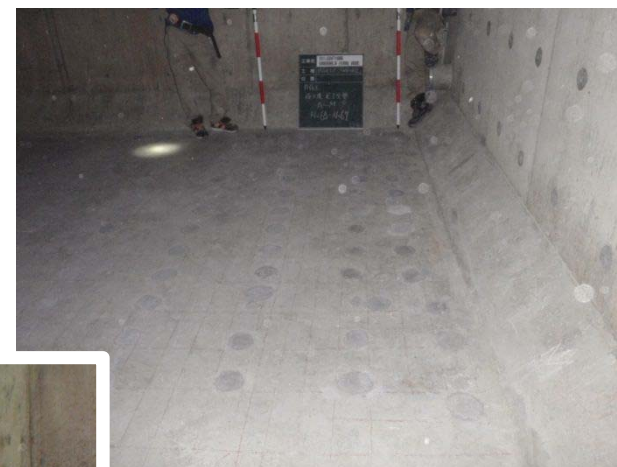
【基幹事業】

- 事業名 日光川上流浄化センター（地震対策）
- 工事概要 滅菌・放流ポンプ棟耐震補強工事
- 事業箇所 稲沢市平和町須ヶ谷地内
- 事業主体 愛知県
- 事業効果 耐震性能不足の施設を補強することにより、地震の発生時にも汚水の滅菌や放流等、最低限機能の確保ができるようになった。

工事施工前



工事施工後



施工中



工事名	日光川上流浄化センター（地震対策） 殺菌放流ポンプ棟耐震補強工事（水処理施設、滅菌施設）
工種	殺菌放流ポンプ棟耐震補強工事
位置	M-52
PH6工 施工サイクル 削孔状況 第2号機(1)	